

東京都教育委員会指定 進学指導推進校

東京都立 墨田川高等学校



令和3年度 学校案内

進学重視型 単位制高校

学習

教育目標

- 「知性」 — 明澄な知性
- 「創造」 — 創造への努力
- 「自主」 — 自他の敬愛と自律の精神

教育課程

豊富な選択科目

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	
一年次	国語総合					地理B			数学I	数学II	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健		コミュニケーション英語I Reading TT	英語表現I	情報の科学	総合	LHR	芸術I	自由選択0~3科目																	
二年次	現代文B		古典B			世界史B		日本史B	数学II	数学B	物理基礎	体育	保健	コミュニケーション英語II	英語表現II	家庭基礎	総合	LHR	理科演習	自由選択0~5科目																				
三年次	現代文A	現代社会		体育	コミュニケーション英語III	英語表現II	総合	LHR	文系古典	文系社会選択	文系選択	理系数学選択	理系理科選択	自由選択0~5科目																										

少人数・習熟度別授業

- 1年次 興味・意欲に応じて選べる科目
数学…数学特講I 外国語…英語特講I・ドイツ語初級・フランス語初級
- 2年次 興味・意欲・進路を考慮し、選べる科目
数学…数学特講II A/II B 理科…物理演習I・化学演習I・生物演習I
芸術…音楽II・美術II・書道II
外国語…英語特講II A/II B・ドイツ語(中級/上級)・フランス語(中級/上級)
- 3年次 文理に分かれ、さらに以下の多彩な自由選択科目で究める
例) 国語…5講座 社会(地歴・公民)…12講座 数学…5講座
理科…17講座 保体…1講座 芸術…7講座
外国語(英語)…2講座 家庭…2講座 情報…1講座

※詳細はHPをご覧ください

授業

少人数の習熟度別授業 土曜授業の実施

他校に比べ教員が約10名多く、少人数クラスで自分の力に合った授業を受けられます。

豊富な夏期講習や自習スペースなど、充実した学習環境がそろっています。

また年間18回、土曜日にも生徒全員が4時間の授業を受け、勉学に励みます。



進路

指導方針

1・2年次で「将来の自分」についての考えを深め、学習習慣を確立し、目指す大学の分野を決めることで、受験対策に集中できるよう生徒を指導します。

第一志望宣言

3年次のはじめに、全員が第一志望校の宣言を行います。自分だけでなく、目標を周囲に発信することで決意を固めます。友だちと励まし合って学習に取り組んでいきます。

大学模擬講義

大学の先生に來校していただき、興味のある講義を選択して受けます。昨年度は以下の講義が行われました。生徒は自分の興味・関心のある講義を2つ聴くことができます。

- 東京大学
- 埼玉大学
- 千葉大学
- 筑波大学
- 茨城大学
- 宇都宮大学
- 法政大学
- 立教大学
- 明治大学
- 上智大学 他

夏期講習

大学入試共通テストで得点率70%以上を目標に勉強します。「第一志望宣言」の実現を目的とし、のべ100講座が実施されます。1、2年生向けの講座も充実しています。

進路報告会

3月に大学受験を終えたばかりの卒業生から「受験をどう乗り切ったか」という最新の話聞きます。先輩から受験に関する具体的な話を聞いて参考にします。



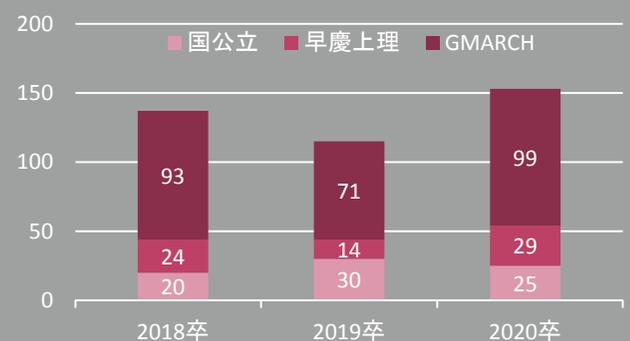
合格実績（2020年3月卒業生）

国公立 25	岩手大学	1
	宇都宮大学	1
	前橋工科大学	1
	群馬県立県民健康科学大学	1
	茨城大学	1
	埼玉大学	2
	埼玉県立大学	2
	千葉大学	2
	千葉県立保健医療大学	1
	東京都立大学	4
	東京外国語大学	1
	東京学芸大学	3
	東京農工大学	1
	東京海洋大学	1
	高知大学	1
鹿屋体育大学	2	
大学校	国立看護大学校	1
早慶上理 29	早稲田大学	8
	慶応義塾大学	1
	上智大学	4
GMARCH 99	東京理科大学	16
	学習院大学	10
	明治大学	22
	青山学院大学	10
	立教大学	13
	中央大学	9
	法政大学	35

主な指定校推薦（2019年度）

慶応義塾大学	学習院大学
東京都立大学	上智大学
青山学院大学	東京理科大学
立教大学	中央大学
法政大学	※変更になることもあります

主な合格実績



年間行事



生徒会長の言葉

私からは生徒から見た学校を紹介します。墨田川高校は、勉強も部活動も学校行事も全て頑張り様々な面で成長していける学校です。三大大行事の一つである体育祭では、各族ごとに伝統となっている応援パフォーマンスを披露し大いに盛り上がります。部活動でも様々な成績を残しています。ぜひ墨田川高校で何事にも全力で取り組み成長出来る三年間を過ごしましょう。

体育祭

全校生徒が1年次の在籍クラスである8つの「族」に分かれて競い合います。

生徒の半数ほどが参加する応援合戦は個性あふれる表現が見られます。



前期

4

- ・始業式
- ・入学式

5

- ・第1回定期考査
- ・体育祭
- ・宿泊防災

6

- ・生徒総会
- ・1年次校外学習
- ・2年次校外学習
- ・スポーツテスト

7

- ・第2回定期考査
- ・大学説明会
- ・勉強合宿

8

- ・夏期講習
- ・部活動合宿

9

- ・七高祭(文化祭)

勉強合宿



1年次の夏に郊外のホテルで行います。クラスメイトと協力し、学習課題を解決することで、周りがどのように勉強し成績を伸ばしているのかを知る最高の機会になります。

七高祭



1年次は教室で演劇を、2・3年次はクラス企画などで祭りを盛り上げます。そのほか、部活動による舞台発表などの企画で賑わいを見せます。

2年次 校外学習

修学旅行の練習を兼ね、空港に集合し、横浜で学習を行います。

横浜周辺の観光を行う中で、集団行動の大切さを学びます。



1年次 校外学習

郊外の牧場にバスで行き、体験活動を行います。

都内では体験することのない自然とのふれあいを通して、クラス内の親睦を深めます。



後期

10

・第3回定期考査

11

12

・第4回定期考査
・合唱祭

1

・推薦入試

2

・一般入試
・修学旅行

3

・学年末定期考査
・球技大会
・卒業式

合唱祭



1・2年次合計16クラスが発表を行います。校歌と、自由曲をもとに練習の成果を発表します。

修学旅行



2年次全体で平和学習を目的として行います。沖縄などで、仲間とともに様々な体験を行います。

部活

文武不岐のもとの 勉学との両立

【文化部】

- 吹奏楽部
- 音楽部
- 英語部
- クッキング部
- 邦楽部（箏）
- 茶道部
- 書道部
- フォークソング部
- 写真部
- 演劇部
- 生物部
- 天文部
- 文芸部
- 美術部
- パソコン部
- 物理・化学部
- 漫画部

【運動部】

- 剣道部
- 柔道部
- 軟式野球部
- サッカー部
- ハンドボール部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- 男子硬式テニス部
- 女子硬式テニス部
- ソフトテニス部
- バドミントン部
- 卓球部
- 陸上競技部
- ダンス部
- 水泳部
- ボート部

2019年度 表彰

[吹奏楽部]

- ・第59回東京高等学校吹奏楽コンクール/金賞
- ・第5回東京吹奏楽コンクール新人戦/金賞

[音楽部]

- ・NHK全国学校音楽コンクール/奨励賞

[茶道部]

- ・第43回全国高等学校総合文化祭

[演劇部]

- ・城東地区新人デビューフェスティバル/優秀賞

[書道部]

- ・第28回国際高校生選抜書展/入選

[写真部]

- ・第42回東京都高等学校文化祭写真部門/入選

[美術部]

- ・2019東京都選挙啓発ポスター/優秀賞

[水泳部]

- ・第70回関東高等学校選手権水泳競技大会出場
- ・第87回日本高等学校選手権水泳競技大会出場

[柔道部]

- ・東京都国立高校柔道大会/団体 男子3位 女子準優勝
個人 男子86kg級優勝 女子中量級優勝
- ・インターハイ東京都予選会/団体 男子ベスト32
個人 男子81kg級5位
- ・東京都学年別大会/団体 男子ベスト16

[バドミントン]

- ・関東大会東京都予選/女子団体 ベスト32

[剣道部]

- ・全国高校剣道大会東京都予選/男子団体 ベスト32

[ボート部]

- ・全国高等学校選手権大会都予選/男子団体決勝8位
- ・関東高等学校選抜ボート大会都予選/女子決勝2位

[サッカー部]

- ・東京都高等学校総合体育大会支部予選/優勝

[女子バスケットボール部]

- ・東京都高等学校夏季大会 ブロック第2位

文武不岐とは…

「学問と武道は異なるものではなく一体となっていて、修得するには共に厳しい修練をして人間として成長しなければならない」という意味

本校の入試

2020年度入試はこのように実施しました。

1 学力検査に基づく選抜

募集人員 252名

学力検査700点 + 調査書300点
学力検査 国語、数学、英語（※自校作成問題）
理科、社会、英語リスニング（都立高校共通問題）

※墨田川高校が求める学力の確認に重点を置いた問題です。
中学校での授業を理解していれば解ける内容です。

2 推薦に基づく選抜

募集人員 64名

■一般推薦
調査書200点 + 個人面接・集団討論100点 + 小論文200点

■文化・スポーツ等特別推薦 ※来年度は未定
（剣道・柔道・男子サッカー・女子バレーボール・男子バスケットボール）
調査書200点 + 個人面接50点 + 実技検査150点

- ・小論文の検査時間は50分です。
評価の観点、過去の論文テーマはHPに掲載しています。
- ・集団討論は1グループ6名程度で実施する受検生主体の討論型です。
集団討論は30分程度、個人面接は10分程度です。
面接等の評価の観点、集団討論テーマ(一部)はHPに掲載しています。

3 期待する生徒像

「進学重視型単位制高校」の特徴を生かし、国公立大学受験に対応できる学力を身につけるための教育課程を編成しました。全ての生徒の進学希望の実現を目指します。

以上のような特色を理解し、以下の各項目に該当する生徒を求めます。

- 1 本校の教育目標をよく理解し、
本校を志望する目的が明確である生徒。
- 2 学習へ強い興味・関心を持ち、大学進学の意志が明確で、
3年間を通して目標に向かって継続的に努力できる生徒。
- 3 部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、
国際交流活動などに意欲的に取り組んできた生徒。

卒業生からのメッセージ

「部活と勉強の両立」

私は3年間吹奏楽部に所属しました。吹奏楽部は練習がほぼ毎日あり、学校生活との両立は大変でした。しかし部活後きちんと課題に取り組んだり、通学中の電車で小テストの勉強をしたりすることで、授業にしっかりとついていくことができていました。吹奏楽部で忙しい毎日を送っていたからこそ、勉強も疎かにできないという気持ちになり、勉強を頑張れたのだと思います。受験期はそれまで部活に注いでいた分の集中力をすべて勉強に向け、毎日集中して受験勉強に取り組むことができました。また多くの同級生達が放課後や長期休業中も教室や図書室で勉強していたので、自分も負けていけないという気持ちになれました。そのおかげもあって、第一志望の大学に合格することができました。墨田川高校は、部活など自分のやりたいことと両立させながら、希望する進路に向けて頑張っていくことができる学校だと思います。

早稲田大学社会科学部
江戸川区立松江第四中学校

萩原杏美

「出会った人に感謝」

墨田川高校での3年間は友人や先輩・後輩との関係、学習面で非常に充実した3年間でした。特に墨田川高校では、応援団の仲間のつながりが強く、毎年OBOGの方々が応援に来てくださり、高校生活を充実させるのに欠かせないものだと思います。応援団に入ると、入学後すぐに同じクラスの子や先輩達と仲良くなれます。応援団やバドミントン部の活動で出会った友人はかけがえないものであり、受験期には心の支えとなりました。受験の不安を相談したり励まし合ったりして友人と辛い受験期を乗り越えることができました。また、先生達もユニークで気さくな方が多くて授業は楽しいものがたくさんあり、受験期には特に英語科の先生とネイティブの方にとって親身になってサポートしてくださいました。悔いのない3年間にするには、自分から積極的に色んな人と仲良くなることだと思います。友人や先生に助けをもらい、時には自分が助けてあげながら、みなさんが充実した高校生活を送れることを願っています。

東京外国語大学 国際社会学部
墨田区立錦糸中学校

横倉 源

「かけがえない仲間」

3年間の高校生活で最も幸せだったことは、かけがえない仲間と出会えたことです。受験勉強も、毎日のように一緒に図書館で勉強につき合ってくれた友人のおかげで、継続もできたし、辛い時期も乗り越えられたのだと思います。そして、私がこの大学を志望した理由は、環境について学びたい、将来自然環境を良くする仕事に就きたいと思ったからです。2年生の時、生物の夏休みの課題のために読んだ本に出会った時、もともと決めていた志望校を変更しました。内容は、「森の環境が良くなれば、海的环境も良くなる」というものでした。このように、些細なきっかけでも志望校は変わります。そんなきっかけに学校生活の中で出会えたのはとても良い経験でした。墨田川高校で過ごした3年間の経験を活かしてこれからも頑張っていきたいと思っています。

北海道大学工学部
江東区立深川第七中学校

今藤夕希

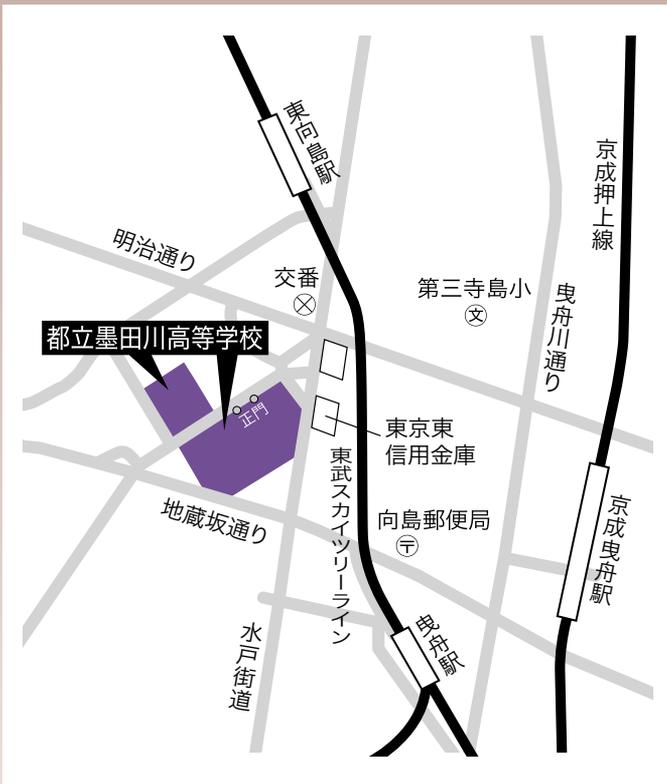


校章の由来

1921(大正10)年に東京府立第七中学校として設立

都立第七新制高等学校、都立墨田川高等学校と名を変え、もうすぐ創立100周年となる伝統校です。当時の略称から「七高」と数多くの卒業生、在校生に愛着をもって現在までよばれてきました。なお、校章の花は墨堤の「さくら」を意味しています。

周辺地図



東武線スカイツリーライン	曳舟駅下車	徒歩 6分
東武亀戸線	東向島駅下車	徒歩 6分
東武線スカイツリーライン	京成曳舟駅下車	徒歩 8分
京成押上線	東向島広小路	徒歩 3分
都バス		

東京都立墨田川高等学校

所在地 〒131-0032 東京都墨田区東向島3-34-14
電話 03-3611-2125 FAX 03-3612-6123

<http://www.sumidagawa-h.metro.tokyo.jp/>

第一校舎



第二校舎



制服紹介



校歌の由来

幸田露伴が作詞した校歌

『五重塔』を著し、明治から昭和にかけて文壇に名を残した露伴は、東向島に住居を構えた時期がありました。「隅田の川は吾が師なり」で始まる校歌は、露伴の作詞のものです。玄関脇には、露伴の筆跡で校歌4番の歌詞を刻んだ記念碑が立っています。



2022年で100周年



5色インク配合率70%再生紙を使用しています

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。